

JAうま

2023

7

Vol.328



特集 Uターンして就農。良質な作物の生産に向けて、
栽培方法を日々探求
土居町上野 森誠信さん



JAうま
Instagram



JAうま
Facebook



JAうま
ホームページ

 **うま農業協同組合**



特集

Uターンして就農。

良質な作物の生産に向けて、栽培方法を日々探求

土居町上野 森誠信さん

管内土居町上野の森誠信さん(46)は、主に水稻とサトイモを生産する農家。管内特産のサトイモの栽培に力を入れています。高等専門学校を卒業後、三重県にある会社で工業関係の仕事に従事した森さんですが、洋菓子づくりに興味を持ち25歳で大阪にある専門学校に入学。一から洋菓子づくりを学び、35歳までパティシエとして県内外の洋菓子店に勤務しました。勤務する傍ら、部屋のベランダで行っていたプランター栽培で作物を育てる楽しさを感じ農業に興味を持つようになったと森さん。地元を離れる際言われた「いずれ戻ってきてほしい」との祖父の言葉への想いもあつ



今月の目次 | contents

ページ

- 2 特集 Uターンして就農。良質な作物の生産に向けて、栽培方法を日々探求
土居町上野 森誠信さん
- 4 うまの話題
- 6 令和4年度 自己改革進捗状況
- 8 輝く女性部
- 9 あったか荘ダイアリー
- 10 コスモスちゃん知恵袋
- 12 料理レシピ ピーマン・オクラ
- 13 クロスワード・まちがいさがし
- 14 インフォメーション
- 15 俳句と川柳／お便りありがとう
- 16 今月の予定

今月のうまキッズ



毎日笑顔をありがとう

て地元に戻ることを決意。38歳の時Uターンして、新居浜市の農業法人に就職した森さんは、39歳で自らも農業を始め就農しました。

同農業法人を退職し専業農家となった森さん。現在は、お父さんと弟さんの3人で、実家の圃場50^アと近隣農家から借り受けた農地4.5^ハ銚合わせて5^ハ銚の圃場を管理し、森さんが中心となって、サトイモ1.5^ハ銚、水稻1^ハ銚を栽培しています。

就農した当初、サトイモ栽培では、収量・品質共に平均を下回ることが多く、父親や先輩農家にアドバイスをもらいながら畝幅や植え付ける間隔など栽培方法を試行錯誤して改善に努めました。「一つひとつ全ての作業に意味があると思うので、どの作業も丁寧に行うことを心掛けている。良質なサトイモを安定して栽培したい」と森さん。肥料の高騰で生産コストが増すなか、連作を避けるため休ませる圃場には緑肥作物を植え地力の回復を図っています。土壌改良に取り組むことで、年々土の通気性、排水が良くなり品質の向上に繋がっていると言います。「まだまだ納得のいく結果は出ていない。毎年より良い栽培方法を追求していくことが楽しい」と前向きな姿勢で農業に励んでいます。

「農業は、自分が頑張れば頑張った分だけ結果として返ってくる」と森さん。「作物の品質は消費者から信用を得ることに繋がると思う。自信をもって勧めることができる良質なサトイモを安定的に生産できるよう取り組むことで、経営の安定化を図り、栽培面積を増やしていきたい」と今後の抱負を話してくださいました。





市内の児童らが田植えを体験

6月上旬、市内の小学校では、5年生の児童を対象とした田植え体験学習が行われました。同体験学習には、地元の生産者をはじめ、四国中央市農業振興課と愛媛県四国中央農業指導班の職員、J A うまの営農指導員らが参加。児童らに苗の植え方などの指導を行いました。

同体験学習は、小学校第5学年の「総合的な学習の時間」に行う学習の一環として行われた授業。米作りの体験、及び米の生産に関わる人々との交流を通じて、生活の一部として関わりをもつ“米”の大切さ、稲を育てる苦労や収穫の喜びなどを知り、食文化や食生活について関心をもち考えてもらうことなどを目的に行われているものです。本号うまの話題では、市立松柏小学校と中曽根小学校で行われた同学習会の様子をご紹介します。

松柏小学校



6月1日、下柏町の鈴木登雄さんが管理する圃場で、市立松柏小学校の児童68名が田植えを体験しました。

“ふるさとの自然を知ろう”を学習テーマに行われた同体験学習。苗の植え方を学んだ後、泥に足をとられそうになりながらも楽しそうな表情で田んぼの中に入った児童らは、一定の間隔で疎植するために田んぼの両端から張られたロープの目印を頼りに、苗を3・4本ずつ取り分けながら丁寧に苗を植え付けました。

体験を終えた児童は「苗を植えることは初めてで難しかったけど、みんなといい思い出を作ることができてよかった」、「お米が大好きなので、今日植えた苗が育って収穫できたお米でつくったおにぎりが食べたい」と笑顔で感想を話しました。



中曽根小学校

6月8日には、市立中曽根小学校の児童60名が、“米作りから見えるもの”という学習テーマのもと、中曽根町の石井秀男さんが管理する圃場で田植え作業を行いました。

営農指導員から苗の植え方を教わった児童らは、田んぼに入ると「苗をとる！植える！下がる！ならす！」と教わった内容を口ずさみながら、スムーズに苗を植え付けていきました。

初めての田植え作業に児童らは「貴重な体験ができて嬉しい」「楽しかった！将来農家になろうかな」と笑顔で話してくれました。



令和5年産普通期水稻苗出し作業開始

J Aうまは、土居町蕪崎にあるアグリセンターで4月30日から、J Aうま本店南側のジャジャうま広場では5月5日から、令和5年産普通期水稻の苗だし作業を開始しました。

J Aうまの同施設では、営農指導員をはじめ各経済センターや(株)J Aファームうまの職員、シルバー人材センターの派遣スタッフらが「ヒノヒカリ」や「にこまる」、「クレナイモチ」「しずく媛」など、食味米・酒米の7品種、合わせて約60,700枚の苗箱を並べました。苗の生産者への引き渡しは、早いもので5月下旬から開始されました。

管内東部・中部地区の生産者への供給用としてジャジャうま広場に並べられた苗の管理は、営農経済部営農指導販売課の職員らが担当。管理するなかで、営農経済部の石井成幸部長は「朝晩は冷え込む日もあるが天候も良く、順調に育っている。良品質なお米がより多く収穫されるよう、灌水などの管理を徹底して、強い苗を供給したい」と話しました。

本記事掲載の写真は、5月29日にジャジャうま広場で撮影したもの。鮮やかに、緑のじゅうたんが広場一面に広がりました。



里芋・山の芋・水稻栽培講習会開催

J Aうまと愛媛県四国中央農業指導班は、5月15日、16日の両日、令和5年産の里芋・山の芋、及び水稻の栽培講習会を管内4カ所の会場で開きました。夏季を前に開いた同講習会には、延べ60名の生産者が出席しました。

令和4年産の栽培では、空梅雨と夏季の少雨の影響で栽培管理が非常に難しく、水稻では高温障害等により未熟粒が多く確認されたことなどを報告。指導員らは、定植期から出穂期、成熟期と期毎の水管理や防除など稲を管理するうえで重要な事項について、資料を用いて詳しく説明したほか、高温登熟性に優れた「にこまる」「きぬむすめ」、愛媛県が育成した良食味で高温に強い品種「ひめの凜」の各品種の特徴や栽培のポイントなどを説明しました。里芋、山の芋の栽培では、主に疫病・害虫対策の方法や、梅雨明け後の栽培管理に関する注意点などが共有されました。

J Aうまと同指導班は、次回同講習会の実施を7月に計画。管内特産の里芋、山の芋と水稻の品質向上、及び生産量の安定化を目指します。



新たな組合員組織「UAP」設立総会開催 若手農業者が共同で、地域農業の振興を目指して

J Aうまは5月23日、管内の若手農業者らで構成する新たな組合員組織「UAP」の設立総会を、J Aうま総合経済センターで開きました。

組織名称の「UAP」は、「Uma Agriculture Promotion (ウマ・アグリカルチャー・プロモーション)」の略で、ウマ=うま地域・アグリカルチャー=農業・プロモーション=振興、を意味し、同会への入会は、入会時の年齢が50歳未満で管内に圃場を有する組合員として、若い世代の農業者が力を合わせて、地域農業の振興を目指すものです。

同設立総会に出席したJ Aうまの合田久組合長は「多くの年配農業者に尽力いただくなか、持続可能な農業を確立するためには、将来の地域農業を担う若い世代の力が必要不可欠。J Aとしても皆さんの意見を積極的に取り入れ、また活動を支援していきたい」と挨拶しました。議事では、同部会の規約(案)、令和5年度の活動計画(案)及び収支予算(案)などを審議。それぞれの議案が提出されたとおり決議され、会員14名で同部会の活動をスタートさせました。

同部会は今後、栽培技術や経営、税務に関する勉強会などの実施を計画。会員相互の連携を密にし、新規作物の導入など、生産農家の所得向上及び農業経営の安定化を目的とした事業・活動を共同で展開していきます。





第9次中期経営計画 自己改革について

当JAは平成28年より、組合員との対話に基づいて、「農業者の所得増大」「農業生産の維持・拡大」「地域の活性化」を基本目標とする創造的自己改革を実践してきました。これまでに、愛媛さといも広域選果場の新設・運用および伊予美人のブランド向上に取組んだほか、JAファームうまとの連携による農作業受託の拡大、組合員資産保全サポートセンターによるくらしの課題解決など、様々な取組みを進めてきました。その結果、平成30年に実施した「JAの自己改革に関する組合員調査」等において、多くの組合員から一定の評価と自己改革への一層の期待、総合事業の必要性などの声をいただくことができました。

令和5年度についても、肥料高騰対策や農畜産物の販売拡大などの取組みを進めるとともに、組合員・利用者のくらしに寄り添い、声を聴くことを大切にします。そして、当JAが地域になくてもはならない存在であり続けるため、自己改革の実践を支える持続可能な経営基盤の確立・強化と組合員との対話を通じ、総合事業を基本として不断の自己改革に取り組んでまいります。

令和4年度の主な取組み事項

- ・出向く体制の更なる強化策として、各経済センターに地域TAC（農業者のもとへ出向き、営農経営に関する総合的な相談を行う担当者）を新設し、次世代正組合員を含めた多様な担い手との関係構築に取り組みました。
- ・ウクライナ情勢等による生産資材の不足・価格高騰に対して、予約購買の増進による資材の安定供給に努めたほか、大口利用者への助成金交付を実施しました。
- ・基幹作物である伊予美人について、粗かぎ荷受けにより農家労働力の軽減を図ったほか、関東エリアに向けた契約出荷による有利販売を実施しました。
- ・山の芋について、販売価格の引上げと作付け面積の拡大に取り組みました。
- ・金融部門を中心に、関連団体や外部コンサルタントと連携し、経営改善に取り組む担い手に対してコンサルティングを実施し、経営健全化に向けた支援を実施しました。

自己改革を実践するための具体的な方針

- ① 日々の訪問活動や座談会等を通じた組合員との対話を原点としてニーズを的確に把握します。
- ② 「農業者の売上増加・コスト低減」につながる取組みについて、目標及び実践具体策を設定し、改革の目的である所得増大や農業生産の維持拡大、地域の活性化を目指します。
 - ・中核的担い手や多様な担い手などを対象として、次のことを重点的に取組みます。
 - ア. 里芋集荷量維持による販売力の確保
 - イ. 産直市における販売高の拡大
 - ウ. 銘柄集約肥料の取扱い維持・拡大によるコスト低減
 - エ. 農業メインバンク機能の発揮（農業融資の強化）
 - オ. 農作業受託による労働力支援
 - ・地域の活性化に向けて、次のことを重点的に取組みます。
 - ア. くらしの課題解決に向けた相談機能の強化
 - イ. イベント等開催による地域コミュニティの充実
- ③ 取組みと成果について、組合員との対話を通じて評価を把握し、次の改革につなげることで、PDCAサイクルを回し不断の自己改革を実践します。

自己改革工程表

重点目標

成果指標

農業者の所得増大・農業生産の維持拡大

里芋集荷量維持による販売力の確保		令和4年度		令和5年度	令和6年度
		目標	実績	目標	目標
KPI：里芋集荷量	想定：売上増加効果	2,000 t	1,702 t	2,000 t	2,000 t
令和6年度目標	2,000 t				

産直市における販売高の拡大		令和4年度		令和5年度	令和6年度
		目標	実績	目標	目標
KPI：販売品販売高（産直）	想定：売上増加効果	681,300千円	653,267千円	717,000千円	755,000千円
令和6年度目標	755,000千円				

銘柄集約肥料の取扱い拡大・維持によるコスト低減		令和4年度		令和5年度	令和6年度
		目標	実績	目標	目標
KPI：集約肥料（3種）取扱数	想定：コスト低減効果	16,500袋	16,620袋	16,500袋	16,500袋
令和6年度目標	16,500袋				

農業メインバンク機能の発揮による地域農業の活性化		令和4年度		令和5年度	令和6年度
		目標	実績	目標	目標
KPI：農業融資新規実行額	想定：売上増加・コスト低減効果	75,000千円	59,290千円	75,000千円	75,000千円
令和6年度目標	75,000千円				

地域の活性化

くらしの課題解決に向けた相談機能の強化		令和4年度		令和5年度	令和6年度
		目標	実績	目標	目標
KPI：相談対応件数（資産保全サポートセンター）		30件	45件	40件	50件
令和6年度目標	50件				

経営基盤の確率・強化

出向く活動による営農経済事業の収支改善		令和4年度		令和5年度	令和6年度
		目標	実績	目標	目標
KPI：担い手への訪問活動による関係構築（地域TAC）		二一ズ把握		密接な関係構築と農業生産の拡大	
令和6年度目標	関係構築と農業生産の拡大				

財務安全性の確保		令和4年度		令和5年度	令和6年度
		目標	実績	目標	目標
KPI：自己資本比率		14.01%	14.82%	14.07%	14.25%
令和6年度目標	14.25%				

対話・意思反映

KPI：組合員訪問による対話人数（一斉訪問）		令和4年度		令和5年度	令和6年度
		目標	実績	目標	目標
令和6年度目標	6,000人	6,000人	5,820人	6,000人	6,000人

KPI：地区別組合員説明会 開催回数、出席人数		令和4年度		令和5年度	令和6年度
		目標	実績	目標	目標
令和6年度目標	10回、300人	12回、250人	12回、191人	10回、270人	10回、300人

輝く女性部

手芸教室南催 長津支部女性部

J A うま女性部長津支部は、毎週金曜日の午後、クラフトバンドを使ってバッグやかごなどを作る手芸教室を旧長津支店の西側にある会議室で開いています。

毎回10数名の部員が集まり行っている同教室。部員それぞれが本などを参考にして習得した編み方やアイデアを持ち寄り、違ったデザインでオシャレな数々の作品を制作されています。クラフトテープの長さの調整や、バッグやかごの基礎となる底の部分を作る際など一人では難しい工程を行う時は、部員らが相互に協力し合うほか、部員それぞれが自身の作品を編み込んでいく作業でも、息抜きの時間を挟みながら和気あいあいと楽しく作品作りを進めているそう。参加する部員は「楽しくて気分転換にもなって、ちょっとしたストレスの解消にもつながっていると思う。憩いの場として、皆が集うこうした時間を大切にしていきたい」と笑顔で話してくださいました。

同支部では、同教室のほかにも、麻雀や花札など楽しくでき脳トレにもなるゲームを行うほか、めんつゆや焼肉のタレ作りなどの料理教室を定期的実施するなど、多様な活動を通じて部員間の交流を深めながら、部員それぞれの健康の維持をはじめ日々の生活の改善に努めています。



料理教室南催 寒川支部女性部

J A うま女性部寒川支部は5月23日、総合経済センター2階の調理実習室で料理教室を開催しました。同日は同支部の部員13名が参加しました。

毎年この時期に実施している同教室。“めんつゆ”と“ふりかけ”、“焼肉のタレ”の3品を作りました。花かつおをたっぷり使ってだしを取った“めんつゆ”は、暑くなるこれからの季節に大活躍の一品。だしを取った後の花かつおは、よく絞って、塩昆布やちりめんじゃこなどと混ぜ合わせて“ふりかけ”にしました。エコープマークの醤油とその他調味料のほか、生姜やニンニク、リンゴ、玉ねぎなどを入れてミキサーで滑らかになるまで混ぜ合わせ、火にかけて完成させた“焼肉のタレ”は、野菜や果物の甘みと旨味のある夏には嬉しい、美味しいタレに仕上がりました。

調理を終えた部員は「3品とも水も添加物も使っていないのでとても味が良く家族にも好評で、毎年楽しみにしてくれている。小さなお子さんがある家庭に、ぜひお勧めしたい」と笑顔で話しました。

同支部は、秋は旅行、冬にはフラワーアレンジメント、漬け物作りと、様々な活動の実施を計画しています。



あったか荘ダイアリー

あったか荘三島

えんどう豆の収穫

えんどう豆の収穫をしました。密集したツルをかき分け、手で摘み取ってから厨房へ届けました。収穫されたえんどう豆は、煮物や卵とじ、バラ寿司の上に盛り付けるなどして提供させていただきます。



外でおやつ

初夏を代表する和菓子の「鮎焼き」。厨房で一つひとつ焼き上げ、柚子のジャムと白あんを混ぜたあんを包み、鮎の模様はコーヒードレスで描きました。外の景色を眺めながら、時間をかけて丁寧に作った「鮎焼き」を召し上がられとても喜ばれていました。



あったか荘川之江

外食

誕生月の利用者さんの希望で回転寿司に行きました。美味しいお寿司をお腹一杯食べてご満悦でした。



バラ見学

色とりどりのバラが咲いていてとても綺麗でした。写真撮影もして、皆さん久々の外出行事を楽しまれていました。



あったか荘土居

バラ見学

長い自粛生活が明け、久しぶりにお出掛けすることができました。

たくさんの方の花を見て回り、外出できる喜びを満喫されました。花に負けない利用者さんの笑顔が印象的でした。



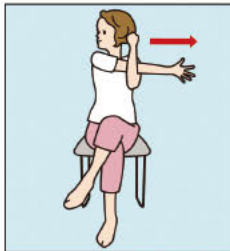
内回し・外回しの両方向に回す



(1) いすに浅く座り、足を肩幅程度に開きます。両手を外側にひねり、親指と人さし指の間を膝の上に付けます。腕を伸ばして体重を膝にかけ、腰から背中を伸ばします。



(2) 腰の後ろに手を回し、左手首を左にひねりながら手の平を下に向けて、右手を使って指を反らします。指や腕を伸ばし、胸を開いて伸ばします。反対の手でも行います。



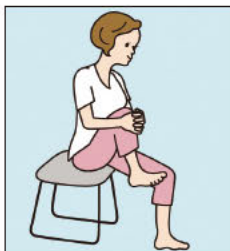
(3) 左足を右足の上に引っかけ、右腕を伸ばして左肘で抱えます。上体を左へゆっくりひねって肩や脇の筋肉を伸ばします。反対側も同様に行います。



(4) 左手の合谷（ごうこく：人さし指と親指の骨が交差するくぼみ部分、人さし指の内側辺りにあるつぼ）を右手の親指で押さえます。そのまま頭の後ろに両腕を回し左側へ傾け、右腕と脇の筋肉を伸ばします。反対側も同様に行います。



(5) 左手首を右手の親指と中指で押さえます。ここにはつぼが複数あります。左手首を右へ引っ張りながら首を右に倒して、首と肩を伸ばします。反対側も同様に行います。



(6) 膝の下を両手で抱え、尻の後ろと太ももの裏側を伸ばします。このとき、足首をゆっくり大きく左右に5回ずつ回し、膝から下の筋肉を動かします。反対側も同様に行います。

脳トレ！ 手足の体操

健康生活研究所所長 ● 堤 喜久雄



今回は「伸ばす」をテーマにした体操をご紹介します。同じ姿勢が長時間続く、または特定の筋肉を使い過ぎると血流が滞り、疲労物質がたまって筋肉が硬くなります。筋肉は関節と連動しています。関節の曲げ伸ばしがスムーズにできることで血流が良くなり、体の可動域が広がったり、運動能力が向上したりします。

ポイント

(1) (6)の伸ばす体操を20秒ずつ行います。伸ばすときは、口から息をゆっくり吐き、その後も息を止めずにゆっくり呼吸を続けます。

農作業はもちろん、事務作業などが多い方にもお勧めです。つぼを刺激し、深い呼吸を意識しながら体操して日頃の疲れを癒やしましょう。

あなたもチャレンジ！家庭菜園

園芸研究家 ● 成松次郎

トレビス 苗作りは十分な灌水を

赤キャベツに似ていますが、レタスの仲間です。結球レタスを小ぶりにした形です。特有の苦みと鮮やかな赤紫で、サラダに彩りを添えます。

発芽と成長の適温は15～20度なので、夏と冬の生育は困難です。中間地では、種まき適期は8月で、収穫期は11、12月です。

【品種】「ヴェネチア」（トキタ種苗）、「イノセント」（タキイ種苗）などがあります。

【苗作り】小型ポットかセルトレーに1穴当たり4、5粒ずつ種をまき、種まき後は新聞紙をかけ、強い日差しを避けるようにします（図1）。暑い時期で蒸散が盛んなため、たっぷり灌水（かんすい）します。本葉2枚までに1本になるように間引きします。本葉3、4枚までしっかりした苗を作ります。育苗中は、日よけのトンネルやよしずをかけて強い日差しを避けます。

土石灰100gをまき、土とよく混ぜておきます。次に、植え付け1週間前に、幅90cm程度の栽培床（ベッド）に、元肥として化成肥料（NPK各成分10%）200g程度と堆肥2、3kgを施します（図2）。

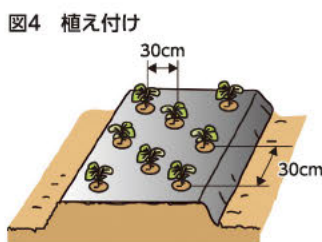
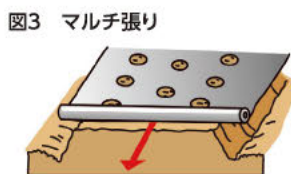
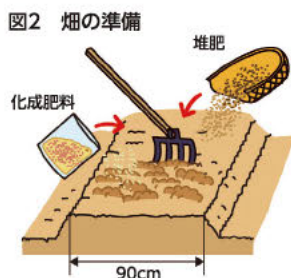
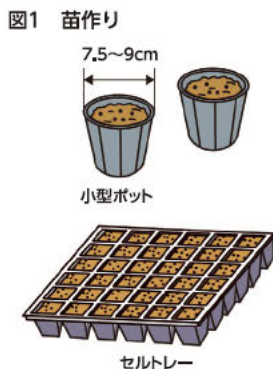
【植え付け】栽培床を平らにし、水分保持と雑草を抑えるためマルチフィルムを張ります（図3）。条間30cmでは3条、条間40cmでは2条とし、株間30cmに植え付けます（図4）。

【追肥】1回目は植え付けの2、3週間後、2回目は球が巻き始めた頃に、それぞれ1平方m当たり30g程度の化成肥料を施し、株元に土を寄せておきます。マルチ栽培では1回目はマルチ穴に、2回目は栽培床の両側に施し、土を寄せておきます。

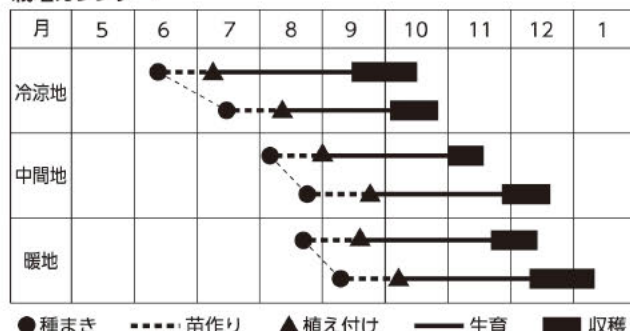
【病害虫の防除】高温期にアブラムシなどが発生しますが、比較的病害虫は少ない野菜です。発生の多いときはモスピラン顆粒水溶剤を用います。

【収穫】秋が深まり寒くなると、赤色が鮮やかになってきます。頭部を押さえて球が固く巻いてきたら、株元に包丁を入れて切り取り、再度、包丁を入れて下葉を落として結球部を調整します（図5）。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。



栽培カレンダー



三木茂 社会保険労務士からの 年金相談一口メモ

「年金の繰り上げ・繰り下げ制度について」

法改正により、今年4月から老齢年金の繰下げが75歳までできるようになりました。老齢年金は、通常65歳で100%の支給となるので、繰下げして65歳以降支給開始月を遅らせ66歳以後の希望する時期に繰下げ受給の手続きを行うと、遅らせた1カ月毎に一定の割合で増額された年金額が支給されます（障害年金や遺族年金を受給されている方は繰下げできません）。繰り下げた分だけ年金額が増えることとなりますが、支給額が増えれば増えた分だけ税金（所得税・市県民税）や社会保険料（健康保険料・介護保険料）が増えることとなります。また、あまりにも収入が増えると介護保険のサービスを利用する際の負担割合や後期高齢者医療の負担割合がアップしてしまうこともあるので、これらのことも加味して繰下げを検討するのがよいと思われます。

一方、老齢年金の繰り上げは、60歳から65歳になるまでの間に希望される方は「繰り上げ請求書」を提出することで、請求した時点に応じた一定の減額率で計算された年金を繰り上げて受給できるという制度です。なお、繰り上げる場合、原則として老齢厚生年金（特別支給の老齢厚生年金を含む）と老齢基礎年金を同時に繰上げ請求することになります。生活面や健康面で何らかの事情がある場合は仕方ないと思われるかもしれませんが、一度繰上げ請求すると取り消すことはできず、生涯にわたり減額された年金を受給することになります。また繰上げ請求した日以後は障害基礎（厚生）年金を請求することができません。なお、在職している方も老齢年金を繰上げすることはできませんが、在職老齢年金制度の取扱いとなるため、給与や賞与の額に比べて、老齢厚生年金の一部または全部が支給停止となる場合があります。老齢年金を繰り上げると、前述した以外にもいくつかのデメリットがあるので注意してください。

相続税とは、非課税となる財産を除いた「遺産の総額」から、「基礎控除額（3,000万円＋600万円×法定相続人の数）」を引いたものに課税される税金のことです。引いた金額がマイナスなら、相続税は発生せず、税務署への申告も不要です。

相続税を節税するには、相続財産そのものを減らしておくこと、相続財産の評価額を下げるのが大切です。今回は、基本的な相続税対策をいくつかご紹介します。

生前贈与

贈与には、「暦年課税」と「相続時精算課税」の2種類があります。このうち暦年課税には、年間110万円の非課税枠があります。これを活用し、毎年110万円以下ずつ生前贈与して財産を移転する方法は、最も一般的な相続税対策です。また、相続時精算課税にも令和6年から、毎年110万円の非課税枠が創設されます。

ただし、暦年課税は、亡くなる前の一定期間の贈与は相続財産に加算され、相続税がかかります。来年度以降、この期間が3年から7年に延長されます。生前贈与は早めに始めるのが大切です。

生命共済金・死亡退職金の非課税枠

死亡共済金には、基礎控除額とは別に「500万円×法定相続人の数」の非課税枠があります。

例えば、法定相続人が3人の場合、この非課税枠を利用して共済金額1,500万円の一時払終身共済に加入すれば、死亡共済金1,500万円が非課税となります。また、あらかじめ受取人を指定できるため、スムーズに共済金を受け取ることができ、相続税の納税資金に回せます。なお、JAの一時払終身共済は90歳以下の方が加入できます。

また、死亡退職金にも、基礎控除額とは別に「500万円×法定相続人の数」の非課税枠があります。

非課税財産の現金購入

墓地・墓石・仏壇など、日常礼拝をしているものは相続税の非課税財産です。これらを現金で購入しておけば、現金が非課税財産に置き換わり、相続税の課税対象となる金額が少なくなります。ただし、ローンや分割払いで購入し、亡くなるまでに支払い切れなかった分は、非課税財産に対する債務のため、債務控除の対象とならないので注意が必要です。

相続では、税金対策だけでなく、各相続人の感情や、亡くなった人への生前の貢献度合い等を考慮することも大切です。相続争いに発展してお金や時間、労力を浪費しないようにしましょう。

大切な財産を守るため、ぜひ一度専門家に相談してみたいかがでしょうか。資産保全サポートセンターでは、組合員の皆様の贈与や相続、資産管理等を親身にサポートします。お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先

JAうま資産保全サポートセンター 電話：0896-24-3827
または、JAうまホームページからお問い合わせください。

現金・通帳・証書等重要物のお預かりについて

当組合では、皆様の大切な財産を安全にお預かりするため、以下のような取扱いを徹底しています。貯金等のお取引の際には、十分内容をご理解くださいますようお願い申し上げます。

- ① 当組合職員が現金・通帳・証書等重要物をお預りする際には、必ず組合所定の「受取書」・「定期積金掛込専用受取書」・「お預り書」又は「領収書」を発行し、お渡しいたします。「受取書」・「定期積金掛込専用受取書」・「お預り書」や「領収書」を発行せず現金・証書等をお預りすることはいたしません。なお、名刺やメモ書き等で代用することもしません。
- ② 通帳・証書等重要物は、事務手続きの間お預かりするもので、お客様のご都合による場合を除き、長期間お預かりすることはできません。
- ③ 現金をお届けする際は、現金および返却物をご確認のうえ、受領書に必ずお客様ご自身にご署名・ご捺印をお願いしております。また、職員が貯金等のご印鑑をお預かりすることもしません。
- ④ 定期貯金・定期積金の解約申込書、普通貯金の払戻請求書には必ず、ご署名・ご捺印のうえ、日付・金額を併せてご記入願います。その際には、金額の左端に【¥マーク】をご記入ください。
- ⑤ 通帳は、月に一度はご記帳されることをお勧めいたします。ご記帳は、最寄のATMコーナーをご利用いただくか、本店営業部・支店窓口、又は渉外担当者にお申し付けください。

万一、上記の取扱いが守られていない場合や、ご不審な事案がございましたら、下記の相談窓口までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

JAうま 総合企画部 総合対策課
TEL：0896-24-3827



ピーマンの保存方法

ピーマンは購入時の袋から取り出し、きちんと水気をふき取ってからキッチンペーパーに個別で包んで、ポリ袋などに入れてから保存します。こうすることで水気を防ぐことができ、鮮度を保つことにつながります。

オクラの保存方法

オクラは低温に弱い野菜のため、キッチンペーパーなどで包んでからポリ袋に入れ、野菜室で保存します。また冷凍しても食感が変わりにくい野菜のため、長く保存したい場合は冷凍保存をおすすめします。

ピーマンとひき肉の巣ごもり卵

材料（2人分）

ピーマン	2個	酒	大1
あいびき肉	130g	オイスターソース	小1
卵	2個	みりん	小1
塩	適量	サラダ油	大1/2

<作り方>

- ①ピーマンはへたと種を取って細切りにします。
- ②フライパンに油を熱してひき肉を炒め、色が変わってきたら①を加えて全体がしんなりするまで炒めます。
- ③塩、みりん、オイスターソースを加えて炒め合わせたら、具材をドーナツ状になるように整えて、真ん中の部分に卵を割り入れます。
- ④弱めの中火で卵が半熟になるまで加熱し、酒を回し入れ水分がなくなったら完成です。



オクラのとろみスープ

材料（2人分）

オクラ	6本
レタス	100g
ホールコーン	40g
水	2カップ
鶏がらスープの素	大1
ごま油	少々
粗びき黒コショウ	少々

<作り方>

- ①オクラはガクを取り、3等分くらいの斜め切りにします。
- ②レタスは一口大にちぎり、ホールコーンは汁気を切ります。
- ③鍋に水、鶏がらスープの素、①を入れて火にかけ、ひと煮立ちしたらレタス、コーンを加えさっと煮ます。最後にごま油と黒コショウを加えれば完成です。



クイズに
挑戦!!

クロスワードパズル

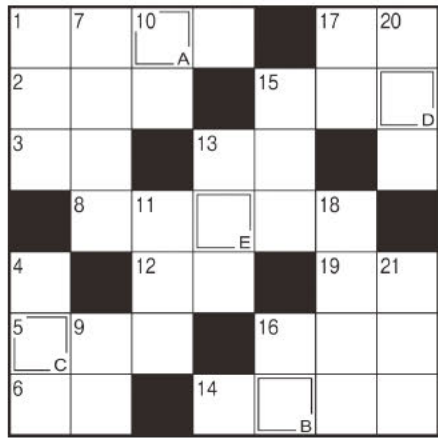
タテのカギ

- ①河島英五のヒット曲『酒と泪(なみだ)』と「女」
- ④長針、短針、秒針が付いているものも
- ⑦元素記号は「Li」。電池にも使用される金属です
- ⑨騎手が騎乗時に持つもの
- ⑩手首と肩の間にある関節
- ⑪本に挟みます
- ⑬まだ夜が明けきらない頃のこと
- ⑮種から芽が出ること
- ⑯虫よけのために寝床の周りにつるします
- ⑰定規を当てて引くことも
- ⑱高校球児たちが地方大会で「を繰り広げています」
- ⑳トップ・「ボトム
- ㉑駅の券売機で買います

ヨコのカギ

- ①七夕伝説のヒロイン
- ②青島幸男氏や石原慎太郎氏が務めた
- ③手のひらや足の裏の反対側
- ⑤蚊取り線香から立ち上るもの
- ⑥「を聞いて十を知る
- ⑧ルーベともいいます
- ⑫兄弟姉妹の息子のこと
- ⑬チョウが花を巡って吸うもの
- ⑭テントを張ったりして野外活動を楽しみます
- ⑮「タオル、——ソープ、ゴッド——
- ⑯一時的に建てるもののこと。
- ⑰「住宅
- ⑱アブラ、クマ、ミンミンといえば
- ⑲地球の衛星です

二重マスの文字をA～Eの順に並べて
できる言葉は何でしょうか?



JAうまHP <http://www.ja-uma.or.jp>
からも応募できます。



5月号の答え

アマリリス
(応募74通)

※解答は、漢字、ひらがな、カタカナ
どちらでも構いません。

個人情報の取扱いについて
クイズ応募・投稿の際、ご記入いただいた個人情報については、プレゼント発送、ご質問への回答、本誌「お便りありがとう」コーナーへの掲載のみに使用し、他の目的に使用することはありません。

キリトリ線

郵便はがき

7 9 9 0 4 2 2

63円分の切手をはってください

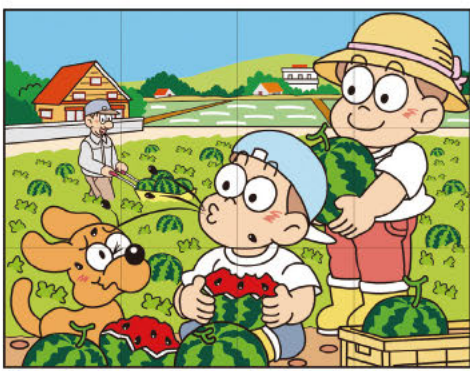
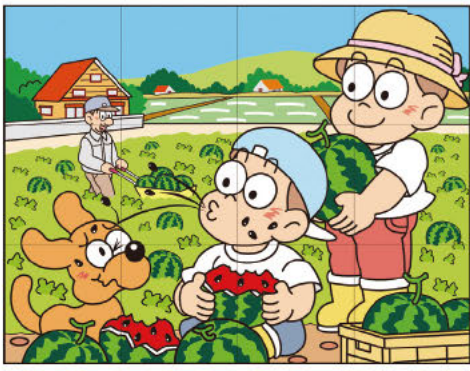
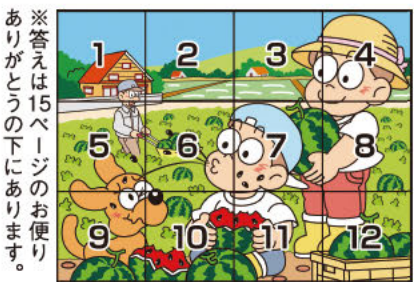


四国中央市中之庄町1684-4
JAうま 総合企画部ふれあい課
広報委員会 行

住所	(〒 —)		
TEL	()		
名前	性別	男・女	
	年令	才	
7月号 クロスワード解答			

※JAうま各支店・センター窓口にお出しいただくか、郵送してください。

まちがい
さがし



上のイラストには下のイラストと違う部分があります。
間違っている部分を上の枠内の数字で探しましょう。

美装・湯灌のご案内

美装と湯灌はご利用いただいた方に好評をいただいております

病院でのエンゼルケアやプリエールで行う基本的な処置では、故人様のお体を整えるには、やはり限界がございます。

ですが、美装・湯灌においては、

専門の技術をもったスタッフが、まごごろを込めて施行いたします



プリエール会館では、主に松山市の株式会社紫蘭へ美装・湯灌の施行を依頼しております。信頼と実績のある会社です。
(HP もございます。よろしければご覧ください。)

美装・湯灌では

- ・闘病中は、なかなかお風呂に入れなかった…。
- ・最後は綺麗な姿で送ってあげたい。
- ・お気に入りの着物や洋服をきちんと着せてあげたい。
- ・みんなには綺麗な姿を見て欲しい。
- ・参加して一緒に綺麗にしてあげたい。
- ・傷や治療の痕を目立たなくしたい。

そんな思いにお応えすることが出来ます



そして、美装・湯灌では

故人様のお体を整えることで、ご家族のお気持ちも一緒に整えさせていただけるのではと思っております。

美装・湯灌と納棺の儀を一緒に行うこともできます

- ・美装・湯灌と一緒に納棺を行うことで、納棺後のお姿を綺麗に保てます。
- ・ご家族が参加する型で納棺の儀をさせていただくことができます。



会員募集中
事前相談受付中

プリエールでは随時、ご葬儀に関する相談を承っております。
美装・湯灌のことや事前相談など、遠慮なくお問い合わせください。



葬祭会館プリエール川之江 TEL 0896-58-6889
葬祭会館プリエール三島 TEL 0896-24-5600
葬祭会館プリエール土居 TEL 0896-74-2020

※プリエール土居は葬儀利用が無い場合業務の都合上、スタッフが常駐しておりません。そのため、電話はプリエール三島へ自動転送されます。ご了承くださいませ。

アンケートに
お答えいただいた方に
参鍋養鶏さんのうみたてたまご
プレゼント
(1組様1パックとさせていただきます)

**車の
展示会**

7/22(土)・23(日)
9:00~16:00

JAうま
ジャジャうま市駐車場にて

オートパルうま
JAえひめエネルギー(株)
0896-23-1146

全農
JA全農グループ

アンケートにご協力ください	
1. 広報誌「JAうま」について、ご意見・ご感想を自由にお書きください	
2. JA事業(金融共済店舗・経済センター・産直市など)をご利用にあたって、ご意見・ご感想を自由にお書きください	
ありがとうございました	
お便り投稿 (身近な話題・投句・イラスト・意見など自由にお書きください)	ご紹介の際は…(いずれかに✓) ☐ 実名可 ☐ ペンネーム()

※JAうま各支店・センター窓口にお出いただくか、63円分の切手を貼って投函してください

俳句と川柳

俳句

新緑の山を眺めて一句作成

海ひとつ手土産にしてこいのぼり

サイダーのはじける泡よ何思う

ケキヨケキヨとあづつなき声風にのる

道案内その一つには桐の花

JAうまホームページ（お問い合わせフォーム）もしくは、本誌P14のお便り投稿はがきにて投句ください。



川柳

孫メニュー考え待ってる子どもの日

明星が大きく輝く西の空

旅好きがまだ見ぬ土地に胸おどる

心身が櫻満開晴れ渡る

人生の老いを感じるシルエット

君が咲き僕も咲いたよ野辺の春

朝の挨拶癒され運命左右する

園児達揃いに四苦八苦

短歌

瓶に挿すバラの大輪華やかに

玄閑香り人等を迎う

田植時腰に痛みを感じつつ

機械入れぬ棚田に手植え

父の日の父の遺影はにつこりと

私の近況聴きまた笑ふ

A・K

友 健

白川 靖江

村田 菊子

信藤 國子

鈴木久美恵

鎌倉 尊子

鈴木 寿紀

鈴木 幸子

玉井こずゑ

福田誠太郎

石井 千恵

一柳ヒサ子

石川 節子

小田 慶喜

小田 和子



☆表紙のお子さんの可愛いこと、孫が結婚して可愛いひ孫が欲しいです。

(A・Oさん)

【編】可愛らしい子どもたちが、本誌の表紙を飾ってくれています。笑顔、表情を見るとき思わず自分まで笑顔になりますね。A・Oさんの願いが早く叶いますように！本誌「うまキッズ」をご紹介します！ただけると嬉しいですよ！

☆つい先日からみかんの白い花が咲き、かぐわしい香りが西風に乗って漂ってきました。何とも言えず気持ち良い時候です。そう言えは今日は立夏です。

(H・Kさん)

【編】初夏に咲くみかんの白い花。7月に入り、これから夏本番で、海や山などアウトドアのレジャーにも最適な季節。イベントをはじめ景色や食べ物など、夏の風物詩をたくさん楽しみたいですね。

☆先日、しゃぶしゃぶをするのでどこのお肉にしようかと相談していたところ、おいでや市の中にあるお肉が美味しいとのこと。買って食べてみると本当に美味しかったです。また買いたいです。

(A・Tさん)

【編】おいでや市をご利用いただきありがとうございます。美味しかったと言っていただけで嬉しいですね！産直市のご利用、今後ともよろしく願っています。



☆行動制限が緩和され、4年ぶりに東京へ行ってきました！まだまだ感染対策をしながらの旅行ですが、マスクをしている人は半分以下、国外からの観光客も大勢で大変賑わっていました！このままコロナが落ち着き、以前のように旅行が楽しめるようになると思います。

(はなとレオン)

【編】東京へのご旅行、羨ましいです。今年のゴールデンウィークは9連休の方も連休明けからは行動制限も無くなり、充実した時間を過ごされている方も多いかと思えます。でもまだ注意も必要な状況で、このまま収束に向かつてくれればと願うばかりです。

☆スナップエンドウは、サラダにしたり、切って使ったりしていましたが、旬の料理レシピを見てこんな使い方もあるんだと知りまして、早速試してみます。

(N・Sさん)

【編】本誌では、旬の食材を美味しく、簡単な調理で召し上がっていただける料理レシピをと、毎月ご紹介しています。♡ぜひ、ご参考にしていただければ嬉しいです。



☆昨春秋に家庭菜園ならぬ、おまごと菜園をはじめて草や虫の出没に、一人ワイキヤと叫んでいました。ようやく慣れてきたなと思っていましたが、昨日、水やり中に大型ムカデを発見！まだまだ雄叫び中です。

(Y・Uさん)

【編】突然現れる虫には対応できませんよね！私も苦手です。ご家庭のお庭やベランダで、プランターなどでも気軽に始めることができる家庭菜園。Y・Uさん

がどんな作物を作られているのか気になります。

☆デマンドタクシーで週に2〜3回、身体が不自由ですが助けられながら買い物等、外出しています。ジャジャうま市に白いティールと椅子があるのでコーヒを飲んでいたら、たまに子どもさんを連れてたお母さんと会うことがあるので、ちよつとお話します。気がまぎれて高齢ですが一人じゃない、寂しくないと思え元気をいただきました。

(R・Tさん)

【編】安心・安全・新鮮がモットーのJAうま産直市。お陰様で、たくさんの方々にご来店いただいています。ご利用ありがとうございます。地域の皆さまとの交流の場にもなれるよう、嬉しいです。ゆつくりとお買い物を楽しんでください。今後とも、よろしくお願い致します。



(K・Sさん)



※6月15日現在の予定です。
変更になることもありますので事前にご確認ください。

月	火	水	木	金	土	日
					1 赤口	2 先勝
3 友引	4 先負	5 仏滅	6 大安	7 赤口	8 先勝	9 友引
10 先負	11 仏滅 年金 本店	12 大安	13 赤口	14 先勝	15 友引	16 先負
17 仏滅 海の日	18 赤口 年金 土居中央支店	19 先勝	20 友引	21 先負	22 仏滅 疏水感謝祭 川之江中央支店 9:00~	23 大安
24 赤口	25 先勝 年金 川之江中央支店	26 友引	27 先負	28 仏滅	29 大安	30 赤口
31 先勝						

年金・・・年金相談日(午前10時~正午) **※完全予約制※**
年金相談をご希望の方は、事前に各支店までご連絡(ご予約)をお願いします。

【高齢者介護のご相談窓口について】

高齢者介護に関して、JAうま福祉部では、専門のケアマネジャーが対応する相談窓口を設けています。介護に関するご質問やご相談がございましたら、JAうま居宅介護支援センター(Tel: 0896-28-9001)まで、お気軽にお問い合わせください。



妻鳥町 石川さん



ポメラニアンとヨークシャーテリアとのミックス犬で、クリクリな目に茶色いまつ毛がチャームポイントの栗くん。石川さんは、ペットショップにいた栗くんに一目惚れしたそうです♡プロッコリーやキャベツ、サツマイモなどの野菜が大好きな栗くんは、撮影中とても大人しく、サツマイモのお菓子を食べながら可愛いポーズをたくさんとってくれました😊

●ペットのお名前

栗(まろん)

●犬種

ミックス

●性別・年齢

オス・1歳

●性格

やんちゃ、甘えん坊

●特技

仰向けで爆睡すること

●飼い主からペットへの想い

いつまでもみんなを笑顔に
するような存在でいてね♡

理事会だより

令和5年度 JAうま第2回理事会

令和5年5月30日(火)

- 第1号議案 令和4年度決算書類及び第27回通常総代会提出議案等の承認について
- 第2号議案 第10期総代選挙 選挙・投票・開票 各管理者、立会人について
- 第3号議案 JASTEM営業店システム(一次リリース)におけるオンラインキャッシャー等導入および発注について
- 第4号議案 余裕金運用規程の一部改正(案)について
- 第5号議案 新紙幣対応に伴うATMの更改費用並びに改造費用について
- 第6号議案 大口貸出案件の承認について
- 第7号議案 出資減口申込の承認について



※理事会議事録は、各支店で閲覧できます。1・2ヵ月遅れることもありますが、ご了承ください。

JAの営業時間外・休日の
自動車事故やトラブルは...

JA共済事故
受付センター



0120-258-931

24時間
365日受付

万が一のために、
ぜひ登録をお願いします!!

